意見広告

この運動はいかなる政党・政治団体にも属さない市民運動です。

沖縄復帰40年・日米安保60年。

普天間基地はなくさせる。米海兵隊は撤退を。

「日米合意」破綻！
アメリカ議会からも、辺野古不可能の声
いまこそ行動を！

2012年1月の沖縄訪米団の行動に合わせた米ワシントンポスト紙（ウェブ版）広告

「戦場の音」の恐怖。

これが世界一危険な「普天間基地」の現実です。
愛する者が命の危険にさらされていたら、
あなたは黙っていますか？

基地のない沖縄、そして日本を。

変えよう！軍隊・核抑止力、原発に頼らない日本へ。

アメリカ議会でも、辺野古は実行不可能だという声、普天間基地の閉鎖、海兵隊の撤退を求める声が挙がっています。すでに、沖縄の海兵隊戦闘部隊を米本土やハワイ、オーストラリアに分散する計画が始まっています。辺野古移設案、沖縄海兵隊の「抑止力」論は破綻したのです。国は、破綻した辺野古移設案を断念せよ。日本のどこも海兵隊駐留を求めない。以上、米海兵隊は日本から撤退する以外にありません。

日米安保条約をやめ、軍事力にたよらない平和を構想しましょう。

安保条約に基づく日米関係は、対米追従と構造的な沖縄差別の上に成立しています。これは、憲法前文と9条の平和主義（戦争放棄・平和的に生存する権利など）の原則と相反します。米軍基地はこの安保条約を根拠に存在し、そして核エネルギー原発政策も、日本の国と食などを崩壊させるTPP参加も、同じ根から発せられています。米軍基地の思いやり予算は、「東北復興」にこそ充てられるべきです。日米地位協定は当然見直されます。安保条約によれば、どちらかの政府が1年前に通告すれば終了できます。東アジアの平和の仕組みをつくることも、日米安保条約をやめて、日米平和友好条約を結ぶための対話と交渉を、今すぐ始めること。そして全ての基地の撤去、全ての原発の廃炉を私たちは求めます。

辺野古移設案も「抑止力」論も破綻しています。辺野古を断念し、海兵隊の撤退を求めます。

米海兵隊の普天間基地の固定化に反対し、即時閉鎖・返還を求めます。

普天間基地は、米政府自らも認める世界一危険な基地です。隣接する普天間第二小学校で、墜落の危険性と1100デシベルを超える騒音が今年も入学式を中断させ、授業を日に何度も中断させています。（世界保健機関基準は35デシベル以下）さらに、アメリカ議会でも、辺野古は実行不可能だと指摘されています。国は、子どもたちの苦しみを放置しようとしています。日本政府は何よりも無条件にアメリカに普天間のすみやかな閉鎖と返還をさせるべく、米政府と真剣に交渉すべきです。

沖縄意見広告の報告集会
「基地も原発もいらない！なくそう！日米安保 沖縄と日本の「未来への進路を語ろう！」

関東集会 6月15日（金）午後6時～
■会場：東京・総評会館2F
■報告：再稼働許さず廃炉へ
■問合せ先：東京事務所

関西集会 6月22日（金）午後6時～
■会場：協同会館ソシエラFホール
■報告：山城博治・服部良一/武建一他。
■問合せ先：関西事務所

沖縄意見広告の報告集会
「基地も原発もいらない！なくそう！日米安保 沖縄と日本の「未来への進路を語ろう！」

関東集会 6月15日（金）午後6時～
■会場：東京・総評会館2F
■報告：再稼働許さず廃炉へ
■問合せ先：東京事務所

関西集会 6月22日（金）午後6時～
■会場：協同会館ソシエラFホール
■報告：山城博治・服部良一/武建一他。
■問合せ先：関西事務所

（詳細は沖縄意見広告のホームページをご覧ください）

「普天間即時閉鎖、辺野古やめる、海兵隊いらない」

沖縄・意見広告運動（第三期）

http://okinawaaiken.org　E-mail　info@okinawaaiken.org

一人ひとりが生き方を問い直し、行動する時です。地方での集会開催のためボランティア・スタッフを募っています。

この意見広告は、全国から寄せられた熱い思いの込められた、賛同金によって実現しました。これからも声を挙げて行動する努力を続けます。

賛同者総数……5,001件（2012年5月7日現在）
公表可……4,204件（内賛同団体215団体）
匿名希望……797件

連絡先
東京都中野区中野 2-23-1 ニューグリーンビル 309 協働センター・アソシエ内
Tel.03-6382-6537 Fax.03-6382-6538
大阪市東淀川区淡路 3-6-31 協同会館アソシエ内
Tel.06-6328-5677 Fax.06-6328-5777

〈賛同金の郵便振替口座〉
口座番号：00920-3-281870
加入者名：「意見広告」